

第1回まちづくり審議会

わだい①

5月7日、中央公民館で第1回まちづくり審議会が行われました。この審議会は、阿部弘明（洲崎）会長はじめ10名の町民で組織され、町民と町が協力して進める協働のまちづくりのため、町民の声を活かした政策推進を図ることを目的に設置されています。今年度は、第6次舟形町基本構想（計画期間：平成21年度～31年度）の検証を行っていくこととしました。



地域とともにある学校づくり

わだい②

5月9日、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、「地域とともにある学校づくり」を進めるコミュニティスクール（学校運営協議会制度）の第1回協議会が中央公民館で行われました。この日は、出席した23名が班に分かれて、取り組むべき施策をテーマに話し合い、「学校行事への参加と意見交換」「地域住民への情報発信」「地域人材の発掘育成」「放課後児童の実態調査」など、それぞれの立場からの提案を行いました。



笑顔であいさつ運動

わだい③

5月15日、舟形町民生児童委員協議会が、舟形小学校と舟形中学校で朝のあいさつ運動を実施しました。これは毎年5月12日の「民生委員・児童委員の日」に合わせて行なっているもので、この日から一週間が「活動強化週間」となっています。民生委員制度創設101周年となる今年度も、みなさんの笑顔、安全、安心のために、民生委員・児童委員の活動を強化していきます。



美しいまちを守り続ける

わだい④

5月3日、長沢地区の衛生組合長の有志8名が亀割バイパス長尾トンネル付近の駐車場で、不法投棄物の回収作業を行いました。亀割バイパスは、飲食物や生活用品等の不法投棄が特に多い場所です。この日は、軽トラック2台分（290kg）のごみが回収されました。春の恒例となったこの活動は、町衛生組合連合会長の山崎和男さん（内山）が平成20年に呼びかけたことから始まり、今年で10年目を迎えました。



仙台市立山田中学校がそば打ち

わだい⑤

5月17日、教育旅行で最上町を訪れた仙台市立山田中学校2年生97名が、最終日に舟形町でそば打ち体験を行いました。生徒たちのほとんどがそば打ち初体験という中、舟形町観光物産協会と蕎麦会、みどり会の10名のみなさんから、熱心に教わっていました。生徒のみなさんは悪戦苦闘しながら打ったそばを食べ、「自分たちで打ったそばは、とてもおいしい」と喜んでいました。



みんなで小国川をきれいに

わだい⑥

5月17日、19日、小国川漁業協同組合（組合長高橋光明さん）による最上小国川の河川清掃が行われ、約1000kgのごみが回収されました。2日間で回収したごみの中には、家庭ごみのほか農業資材のごみなどもありました。この取り組みは3年目になり、今年は最上小国川の上流で行われました。なお、7月1日の鮎釣り解禁の前に、十二河原でも河川清掃を行う予定だということです。



5/16 町土地改良区総代選挙 当選人当選証書附与式



▶当選された30名に当選証書が手渡されました。任期は4年です。

5/15 ほほえみ保育園 おおきなじゃがいもにな〜れ



▶年長組32名がじゃがいも植えに挑戦しました。大きく育つのが楽しみです。

5/5 長尾町内会 熊野神社祭典



▶子どもから大人まで、元気な声で町内を練り歩きました。

4/29 舟形中学校運動会 優勝目指して



▶「挑〜共に闘え頂を目指し〜」をテーマに、全力を尽くしました。

4/28 山形県縦断駅伝競走大会 新庄最上チーム粘りの走り



▶山口太陽選手（町教委）が出場。3区（10.9km）と13区（13.9km）を走りました。

4/21 福寿野町内会 福寿野地蔵尊祭典



▶晴天の下、神輿を担いで町内を回り、にぎやかな祭りとなりました。